

平成 29 年度 市民向け講演会『どこまでできるの？在宅医療』 アンケート結果

2017 年 11 月 26 日（日）MELONDIA あざみ野にて開催
総来場者数 175 名 アンケート回収率 52%
～最も多くいただきましたご意見を抜粋して掲載しております～

第 1 部の講演内容について

- ・在宅医療の内容、それぞれの職種の取り組みなど、とてもわかり易く大変参考になりました
- ・今回、費用関係が具体的に知ることができ大変良かった
- ・家族のいないおひとりさまに対しての訪問看護を早急の課題で取り組んで欲しいです
- ・とても分かりやすかったです。時間がなかったのもあるでしょうが、質問の時間や出席者とのやりとりがもう少しあったらよかったですと思います
- ・第 2 部をもっとゆっくりやって欲しかった
- ・具体例をもう少し提示して欲しい

興味深かった点、もっと知りたい内容

- ・事例があるとわかりやすい
- ・在宅医療…そろそろ考えなければならない時期にきています。知りたかった内容が伺えて大変勉強になりました
- ・Q & A が一番面白かった
- ・連携拠点など初めて聞く名でこれからよく親しんでいきたい
- ・「機能強化型支援診療所」「従来型支援診療所」がある事を初めて知りました。病院名だけでこの区別はつくのでしょうか？
また、両者の違いとメリットとデメリットをもう少し詳しく知りたかった
- ・各家庭に出向いてくださる医療チームは青葉区内でいくつあるのか？今後どのように充実していくのか知りたい

その他

- ・ディスカッションの時間をもう少し増やしてほしい
- ・質問用紙は良いアイデアだと思うが、市民との直接対話型や介護経験談も取り入れてほしい
- ・事例をあげてもう少しゆっくり話したり聞いたりしたかった
- ・病気の内容により、どの病院に行ったらよいのかの指導が必要なので、その相談が出来るシステムが今後必要だと思う
- ・青葉区がこのような市民向け講演会に力を注いでいるとしり安心して暮らせる。
今後も勉強会をして欲しい
- ・参加者が高齢の方が多いと感じましたが、40代の方も知っておくべきと感じました